2025年度 研究会「理論言語学実践」

選抜課題

シラバスを熟読したうえで、次の全ての点について、四角の欄に回答を書き、PDFファイルに変換した後、期日までに、慶應のシステムに課題をアップロードしなさい。なお、回答欄の大きさは、適宜変更してもらって構わない。なお、保存する際、ファイルのタイトルは「理論言語学実践　選抜課題提出（あなたの名前）」としてください。

（あなた自身のことについての質問）

1. 氏名、学年、学籍番号を教えてください。

|  |
| --- |
| 氏名：  学年：  学籍番号： |

1. 下記の授業でこれまで履修したことがある授業はどれですか？該当するものの横に「〇」を記入してください。今学期履修する予定のものを含めてもかまいません。  
   * 語彙意味論（2025年度開講科目）：
   * 語彙意味論（2024年度以前の開講科目）：
   * 認知言語論：
   * 「理論言語学(ことばの構造の分析)」：
   * 「理論言語学(ことばの意味の分析)」：
2. この研究会に入ることに際して、なにか不安を感じるようなことはありますか。率直に、思うところを教えてください。（なければ、「ありません」でかまいません）

|  |
| --- |
|  |

1. あなたは、自分自身の長所、短所をどのように捉えていますか。具体的なエピソードをそれぞれ添えて、分かりやすく説明してください。（A４一枚以内）

|  |
| --- |
|  |

（研究会とのマッチングを測る質問）

1. これまで参加してきた研究会をすべて挙げてください。

|  |
| --- |
|  |

1. この研究会以外に、今学期入る予定の研究会をすべて教えてください（聴講を含む）。

|  |
| --- |
|  |

1. この研究会では、グループを組んで、授業の予習として、論文について話し合ったり、共通のプロジェクトなどに取り組んでいただきます。そのようなグループワークなどに抵抗感などはありますか。  
   ※苦手意識があるからと言って、入れないということは決してありません。あくまでも、参加者の背景を知るための質問と考えて、正直に回答してください。

|  |
| --- |
|  |

1. この研究会に、どのくらいの熱量で参加したいと思いますか。  
   ※例えば、他の研究会に入れなかったのでということであれば、正直に、その旨を書いてほしいですし、また、○○ということをやりたいので、絶対に入りたいということであれば、そのように書いてください。

|  |
| --- |
|  |

1. ディスカッションが長引いた場合、この研究会では、終了時間を延長します（毎回30分前後伸びると考えてください）。このため、なるべく、この研究会の後には予定をいれないか、あるいは、もし予定がある場合は、議論に最後まで参加できないことをご了承いただく必要があります。この点は、大丈夫でしょうか。相談されたいことがあれば、下記に記してください。

|  |
| --- |
|  |

1. この研究会に期待することは何ですか。具体的に説明してください（A４一枚以内）

|  |
| --- |
|  |

（自分が進める研究プロジェクトについての質問）

1. 卒業プロジェクトをはじめとして、このSFCの環境で、どのようなプロジェクトに取り組んでいきたいと考えていますか（あるいは、取り組んでいますか）。具体的にA４一枚ほどの分量で分かりやすく説明してください。

|  |
| --- |
|  |

1. この研究会に所属することで、言語表現を理論的な視点から分析するノウハウを学ぶことができます。この学んだノウハウを、どのように上記のプロジェクトに関連させていきたい（あるいは、活かしていきたい）と考えていますか。  
   ※自分のプロジェクトとは別に学びたいということでも問題ありません。その場合は、その旨を書いてください。

|  |
| --- |
|  |